

## セルリーの品種生態に関する研究

## 第1報 品種の生理的、形態的特性

難波宏之・近藤雄次

(福岡県農業試験場園芸分場)

NANBA, H. and KONDO, Y.

## The Ecological Studies on Celery Varieties

## (1) On the physiological and the morphological characters

セルリーの品種による、実用形質の特性や、環境条件に対する反応の差異について明らかにするため、若干の品種を供試して調査をおこなった。

## 試験方法

供試品種は緑色種6品種、黄色種5品種、合計11品種で、播種は1963年6月10日、定植は9月1日におこなった。栽植距離は75cm×45cm、施肥量は1a当りN:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O=5.5kg:2.5kg:5.0kgとした。区制は3区制で、1区面積13.5m<sup>2</sup>、栽植株数は40株とした。

## 試験結果

ウィルス病の発生は、全般に緑色種に少なく、黄色種に多い傾向を示した。

腋芽の発生本数は品種間にかかなりの差異が認められたが、一般的には緑色種に多く、黄色種に少なかった。なお、重量について比較した結果も、全く同様な傾向を示した。

第1節間長1cm以上の葉数は、42.0枚から27.7枚迄の大幅な変異を示し、最大葉重についても、かなりの変異幅を記録した。全般に葉数の多い品種は1葉当

りの重量軽く、葉数の少ない品種は逆に重く、いわゆる葉数型、葉重型の品種分化が存在するように見受けられた。

第1節間長は、24cm前後の長葉柄型品種と、19cm前後の短葉柄型品種の2群に大別出来た。

第1節間長と草丈との間にはかなり高い正の相関関係が存在するようであり、また、葉数との間にも同様な関係があるように見受けられた。

葉柄幅は4.2cmから2.8cm、葉肉の厚さは1.3cmから0.8cm迄の変異幅が見られたが、両形質の間には、葉柄幅の広い品種は葉肉薄く、狭い品種は葉肉の厚い傾向が見られた。しかしコーネル619のみは葉柄幅広く、葉肉厚く、特異な性質を示した。

葉柄の稜線の突出は、おおむね緑色種に少なく、黄色種に多かった。

ス入りの早晚は品種間差が明瞭で、黄色種は全般に遅かった。ス入り率は12月上旬迄はいずれの品種も低く、とくに黄色種が低い傾向を示したが、1月上旬にはいずれの品種も高いス入り率を示し、緑色種と黄色種との間の差は認められなかった。

セルリー品種特性表 (1株当り)

品 種	葉色	腋芽		草丈	生体重	調整重	調整率	葉(節長5cm以上)		葉柄				ス入り率	ウィルス罹病率	
		本数	重量					外葉	内葉	最大重量	最大節長	最大葉巾	最大厚さ			
緑色種	スローボルティング	淡緑	5.5	28.2	64.6	2.00	1.78	89.7	6.0	25.0	137	23.5	4.0	0.9	34.8	11.6
	グリーン12号	濃緑	15.1	82.6	64.7	1.80	1.51	83.5	6.0	22.7	152	23.2	3.4	1.2	61.2	6.4
	ソートレーク	濃緑	18.5	89.0	60.7	1.85	1.54	83.7	5.3	19.0	135	22.1	3.2	1.2	70.6	10.2
	トールユタ52	濃緑	6.1	16.5	60.8	1.52	1.27	83.7	5.3	19.0	158	22.1	2.8	1.0	46.4	5.8
	スパルタン162	濃緑	12.1	68.1	58.0	1.50	1.21	80.7	4.7	14.0	154	19.3	3.6	1.0	70.9	5.0
エマーソンパスカル	濃緑	11.2	55.8	56.7	1.54	1.31	84.6	5.0	16.0	129	19.5	3.7	1.0	59.9	1.3	
コーネル619	黄	4.4	28.9	60.0	1.74	1.51	86.9	4.0	15.0	149	18.6	4.1	1.3	68.2	19.5	
黄色種	高原1号	黄	6.9	32.4	65.3	1.85	1.51	81.8	4.7	18.3	149	21.2	4.2	0.8	61.2	5.8
	ゴールドンブルーム	黄	4.4	18.5	59.0	1.38	1.11	80.5	6.0	21.3	108	19.4	3.8	0.9	83.7	10.0
	ゴールドンセルフブランテング	黄	2.2	8.2	62.7	1.73	1.43	82.4	5.7	27.7	99	21.8	4.2	0.8	47.2	13.4
	トールスローボルティング	黄	5.6	20.2	54.0	1.58	1.41	89.2	4.3	15.7	136	18.8	3.4	1.1	—	25.0

注. 1) ス入り率は1月10日調査

2) ウィルス罹病率は10月11日調査

3) その他の形質は12月4日調査